

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成19年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	5-13-1-2
事務事業名 浄化槽維持管理支援事業				部等名	企業局
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	上下水道課
	一般	01-040104004	細々目名		
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	13	生活排水処理設備（浄化槽等）の整備推進		
	基本事業名	1	合併処理浄化槽の措置推進		

事業概要 実施内容	合併浄化槽（10人槽以下）の保守点検（法定検査を含む）を実施している市民へ補助を行う。 法定検査とは、毎年1回、浄化槽が適正に管理され、正常に機能しているか否かを確認する検査をいう。 ・補助金交付申請受付、書類審査、交付事務（1槽一律7,000円/年） 補助金交付の対象区域は、下水道の認可区域と農業集落排水区域を除く 浄化槽の適正な維持管理の推進事務				
根拠法令等	・浄化槽法 ・浄化槽維持管理補助金交付要綱	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（ 年度 ~ 年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役員費	97,200 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	2,758,000 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	2,855,200 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		活動指標名・式（アウトプット） 活動の大きさを表す指標	
・合併処理浄化槽を維持管理している市民 ・合併処理浄化槽		指標 (1)	名称 補助金の申請件数 式
手段（事業の具体的な内容、手順等）		指標 (2)	名称 式
・補助金申請受付事務（申請件数394件） ・補助金交付事務（交付決定件数394件） ・浄化槽の適正な維持管理についての周知市の広報紙など		成果指標名・式（アウトカム） 意図の達成度を表す指標	
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）		指標 (1)	名称 法定検査の結果、適正・ほぼ適正と診断された割合 式 適正・ほぼ適正と診断された件数/受検者数
合併処理浄化槽を適正に維持管理する 浄化槽法に規定される法定検査（11条検査）を実施する。		指標 (2)	名称 法定検査（11条検査）の受検件数（10人槽以下） 式
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか 生活環境が改善されるとともに、公共用水域（河川・水路など）の水質保全を図る。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)	
指標	活動指標(1)	件			394	200		
	活動指標(2)	件						
	成果指標(1)	%			99.3	99.3		
	成果指標(2)	件			1,006	1,100		
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円			2,855	1,400	
	事業費計(A)	千円			2,855	1,400		
	人件費	職員数	人			0.5	0.5	
		人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
人件費計(B)		千円			4,187	4,187		
総事業費(A+B)	千円			7,042	5,587			

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

<p>、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？</p> <p>・この事業は、旧白沢村が行っていた事業で、合併と同時に本宮地区も対象区域に含まれた事業である。 合併協定項目にもあがっており、5年後に事業成果を評価し検討することとされている。</p> <p>・全額自己負担で法定検査を受ける市民が多い。また維持管理補助金を交付している市町村も少ない。(県内では本市を含むこの事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？</p> <p>・補助金申請の手続きが複雑で面倒である。</p>
--

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】、改革改善案へ	市が行なう必要性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】、改革改善案へ	対象・意図の妥当性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】、改革改善案へ
合併浄化槽を管理者である市民が適正に維持管理すれば、河川等の水質保全にもつながるため適正である。	合併浄化槽の維持管理は、本来管理者（設置者本人）が行わなければならない。	浄化槽を適正に管理していても、下水道区域と農業集落排水事業区域の方は、補助の対象外となってしまう。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】、改革改善案へ	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
合併処理浄化槽の適正な維持管理を推進することで、河川や水路等の水質がより一層改善される。	法定検査の受検率が鈍化し、河川や水路等の水質の悪化が懸念される。	ただし、合併処理浄化槽設備整備支援事業と一体的に取組んでいかないと、効果（水質保全など）は期待できない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input type="checkbox"/> 無 【理由】
事業を廃止、又は縮小することで削減可能。	補助金の申請受付から、額の確定事務までの業務量からすると適正である。	下水道区域及び農業集落排水事業の区域は補助対象外である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	本事業は、市民のモラルに頼らざるを得ないのが現状であるが、行政側として、河川等の水質保全について周知徹底を図る必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来の通りで特に改革改善しない）	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
生活環境や水質の保全の必要性について、市民に周知徹底を図る。 合併処理浄化槽維持管理補助金を廃止又は縮小する。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
自ら環境を守るんだという市民のモラルに頼る部分が大きい。 法定検査の受検率の低下が懸念される。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性（改革改善案）	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来の通りで特に改革改善しない）	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						